

人間と教育		～2017	科目コード	AH1017・ AH1025
単位数	履修方法	配当年次	担当教員	
4	R or SR(講義)	1年以上	寺下 明	



※すでに本科目を履修登録している方が対象の科目です。下記記載の「■レポート課題」「■アドバイス」以外の項目は、p.60「教育の歴史と思想」(科目コード：AH1037、2単位)を参照してください。

※これから「人間と教育」を履修登録される場合は、p.60「教育の歴史と思想」(科目コード：AH1037、2単位、履修方法：RorSR)を参照してください。

※2017年度以前入学者で、4単位での受講を希望する場合は、履修登録用紙の右下の空欄に記入してください(履修登録は2021年11月20日まで可能)。

※この科目は2022年度まで開講します。レポート提出、スクーリング受講、科目修了試験受験は2022年度まで可能です。

※2019年度のスクーリングより、スクーリング単位1単位(8コマ)に変更となります。

※科目コード AH1017 2018年度までのスクーリング受講者(スクーリング単位2単位)
AH1000 上記以外の方(スクーリング単位1単位)

レポート学習

■レポート課題

1 単位め	人間は「教育的存在」であることを踏まえて、「教育」について定義しなさい。
2 単位め	子どもの発達における「素質と環境」の問題について、考えを述べなさい。
3 単位め	『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。(20問)
4 単位め	『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。(20問)

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

(2017年度以前履修登録者) 2018年4月よりレポート課題の3・4単位めが変更になりました。『レポート課題集2017』記載の課題でも2019年9月までは提出できますが、できるだけ新しい課題で提出してください。

■アドバイス



教育とは何かについて、カントの「人間は教育されねばならない唯一の被造物である」という言葉の意味を考慮して、まとめてください。テキスト1章を参考にしてください。

2 単位め
アドバイス

子どもの発達をめぐる問題は、諸科学の研究成果をもとにした人間としての「事実」に立脚することが重要です。そして、さらに重要なことは、人間は歴史的・社会的環境をもち、「意味」のある世界に生きているということです。したがって、発達をめぐる問題は、事実としての人間と、価値に関わる社会や文化の領域（広い意味での環境）を包含せざるを得ないのです。こうした視点から、子どもの発達の特徴を教育との関連で考察してください。テキスト2章を参考にしてください。

3・4 単位め
アドバイス

教科書をよく読み、『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。「TFU オンデマンド」上で解答することも可能です。